
ミルボン中国工場、B-EN-Gの「mcframe」を導入 コロナ禍の中国で新工場を建設、生産管理システム導入を円滑に遂行

ビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、取締役社長:羽田 雅一、以下「B-EN-G」)は、プロ仕様の高品質な頭髮化粧品のメーカーである、株式会社ミルボン(以下「ミルボン」)の中国浙江省の拠点(玫麗盼(浙江)化粧品有限公司、以下「ミルボン中国工場」)が、B-EN-Gの生産・販売・原価管理システム「mcframe」を、タイ工場に続き導入したことを発表いたします。コロナ禍で出張ベースでのシステム導入が難しかったこともあり、B-EN-Gの中国現地法人(B-EN-G上海)がタイ現地法人(B-EN-Gタイ)およびB-EN-G本社とリモートで連携し、円滑な導入支援を行いました。また、以下サイトにて導入事例記事を本日公開しました。

■URL

https://www.mcframe.com/case/milbon_china

■mcframe導入のポイント

ミルボンは、タイに続く国外2拠点目となる2021年の中国新工場設立にあたり、生産管理システムを導入することとなった。B-EN-G本社はB-EN-Gタイと連携した上で、ミルボンタイ工場に導入したmcframeの仕様や要件をベースに、日本国内でミルボンの情報企画部と要件定義を実施した。並行してB-EN-G上海はミルボン中国工場と連携して導入・構築作業を行い、生産許可証取得のためのテスト生産のフェーズからmcframeを段階的に稼働させ、また現地のスタッフに操作方法のトレーニングを進めた。ミルボン本社では、タイ工場への導入経験者が同社の中国拠点システム導入プロジェクトメンバーにmcframeのシステム構築ノウハウを引き継いだ。開発の進め方として中国の国内拠点同士、および国内と海外拠点が連携して行う『リモーカル(リモート+ローカル)』の形をとった。さらに、B-EN-G上海、B-EN-Gタイ、B-EN-G本社の3社間で連携することで、ユーザーの負担や日本から現地への出張を含めた工数を最小限に抑えながら、コロナ禍でもスムーズな導入支援を遂行した。

■導入効果

- ・ 秤量システム、ラベル発行システムなどと連携することにより、在庫情報や生産オーダーの伝達が円滑化
- ・ MRP(資材所要量計画)により、原材料の無駄が減少
- ・ 品質・原材料・資材の各情報の適切な管理や報告を実現
- ・ 中国政府から求められる品質管理要件や厳しい監査にも対応可能

■お客様プロジェクトメンバーのコメント

生産管理システム導入は初めてでしたが、B-EN-G上海の担当者がこちらの理解に合わせて話を進め、各システムと連携してくれました。また、中国工場と本社との橋渡しや、仕様変更も丁寧に検討していただき、予定通りリリースすることができました。ちょっとした質問にもチャットですばやく対応してもらえました。運用にあたっては、用意してもらったWeb上の操作マニュアルをベースとし、自分たちで新たな質疑

応答項目を追加するなど、効率化を図っています。

また、当日連絡で政府の監査が行われたことが実際にあったのですが、購買から生産、出荷までの工程をmcframeで全て包括的に管理できているので、難なく対応できました。

中国では工場を丸ごとシステム化しているケースが多いので、品質管理システムやWMS(倉庫管理システム)など、mcframeと他のシステムの導入・連動も検討していく予定です。

■mcframeについて

mcframeは、生産・販売・原価管理を中心として、海外向けERP、IoTやPLM製品なども備えた、ものづくりデジタイゼーションを推進する自社開発のパッケージソフトウェアです。1996年のリリース以来、四半世紀にわたり日本のものづくりによりそい、1,500を超える企業とそのグループ会社に導入されています。

組立加工からプロセス、大企業から中堅・中小企業、国内から海外まで、充実した標準機能と高い柔軟性を特徴として、多くの製造業の課題解決を支援しています。

mcframeの詳細は <https://www.mcframe.com/about> をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社について

ビジネスエンジニアリングは、製造業を中心としたお客様のデジタル変革をITで支援しています。IT企画からシステムの構築、導入、運用にわたるコンサルティングおよび支援サービス、ならびに自社開発のパッケージソフトウェア「mcframe」の販売、導入で豊富な実績を有しています。また、基幹業務システム(ERP)やサプライチェーン(SCM)、IoT等で蓄積されたデータを活用して、システムの高度化やカイゼン活動をお手伝いしています。中国(上海)、タイ(バンコク)、シンガポール、インドネシア(ジャカルタ)、アメリカ(シカゴ)の5ヶ所に海外子会社を有し、海外進出企業に対しても、日本と現地でよりそいながら製品やサービスを提供し、お客様の経営課題を解決しています。

ビジネスエンジニアリング株式会社の詳細は <https://www.b-en-g.co.jp/> をご覧ください。

【当報道に関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報グループ

電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部 営業本部

電話:03-3510-1616 / E-mail:mcframe@b-en-g.co.jp

*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。